

NETGEAR®

インストールガイド

ワイヤレス・ルータ WGR614D

テクニカルサポート

NETGEAR 製品のインストール、設定、または仕様に関するご質問や問題については、下記の NETGEAR カスタマーサポートまでご連絡ください。

本製品の保証期間は 3 年間です。無償保証を受けるためには、本製品をご購入後 30 日以内にユーザー登録が必要になります。ユーザー登録方法につきましては、別紙「ユーザー登録のお知らせ」をご確認ください。また、サポートする上で、ご購入いただいた証明（領収書・レシート等）をして頂く場合がございますので、保管をお願いいたします。

NETGEAR カスタマーサポート

電 話：フリーコール 0120-921-080

受付時間：平日 9:00～20:00、土日祝 10:00～18:00（年中無休）

E-mail：support@netgear.jp

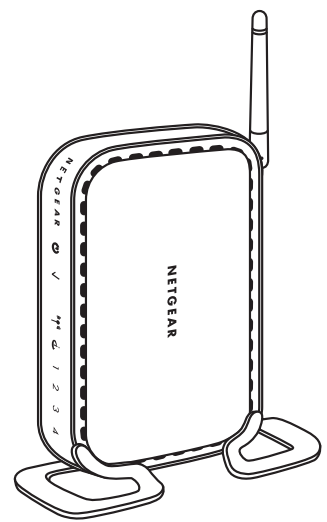
お問い合わせの前に

お問い合わせの際に以下の情報が必要となります。

まずこれらの内容をご確認ください。

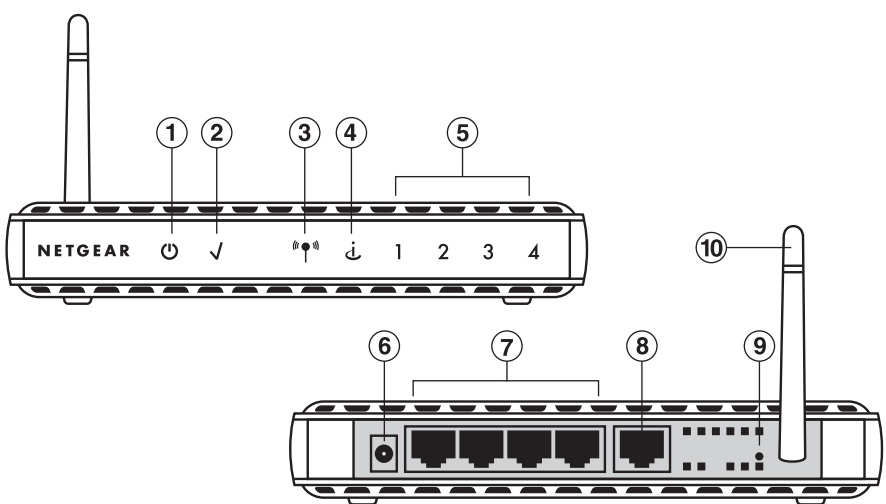
- ・NETGEAR 製品の製品名
- ・シリアル番号（本体に記されている 15 桁程度の番号）

箱に入っているものを確認する



- ☐ WGR614D 本体1 個
- ☐ LANストレートケーブル1 本
- ☐ ACアダプタ1 個
- ☐ リソースCD1 枚
- ☐ ユーザー登録のお知らせ
（ハードウェア製品保証規定を含む）1 枚
- ☐ 縦置き用スタンド1 組

各部の名称と働き



名称	働き
①電源 LED	電源投入時に点滅をし、緑色に点灯します。
②テストLED	電源投入時のセルフテストや初期化を実行中に点灯します。
③ワイヤレス LED	点灯していると、bおよびgのワイヤレスが機能しています。
④インターネットLED	黄色の点灯の場合は、インターネットポートとモデムのリンクが確立されています。緑色の点灯の場合は、ISP（インターネット・サービス・プロバイダ）との接続が確立されています。
⑤LANポートLED	緑の場合：LANポートに接続された機器は 100Mbps で接続されています。黄色の場合：LANポートに接続された機器は 10Mbps で接続されています。
⑥ACアダプタ差込口	付属のACアダプタを接続します。
⑦LANポート(Switch)	パソコンやハブを接続します。10/100Mbps 対応。
⑧インターネットポート	モデムを接続します。10/100Mbps 対応。
⑨リセットボタン	このボタンを 5 秒間押し続けると、ルータが初期化されます。
⑩ワイヤレスアンテナ	電波を送受信するためのアンテナです。

はじめに

以下の要件を満たしていることを確認してください。

- PC に有線 LAN ポートを有すること。
- プロバイダとの契約・工事が完了していること。
- インターネットに接続するための情報が揃っていること。

PPPoE接続の場合（フレッツ・ADSL、Bフレッツ等）

- ・ユーザー名 ・パスワード
- ・DNSサーバーのアドレス（必要な場合のみ）

DHCPによる接続の場合（Yahoo!BB、CATV等）

- ・コンピュータ名（必要な場合のみ）
- ・DNSサーバーのアドレス（必要な場合のみ）

固定IPによる接続の場合

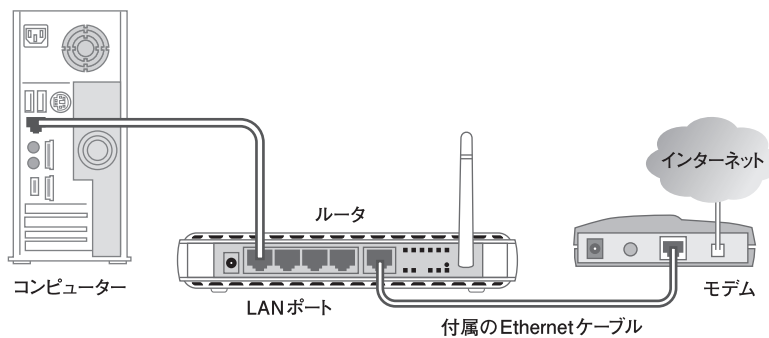
- ・WAN側IPアドレス ・サブネットマスク
- ・ゲートウェイアドレス ・DNSサーバーのIPアドレス

※上記の項目でご不明な点がございましたら、契約中のプロバイダにご確認ください。

ルータの設定をする

1 PCとモデムの間にルータを接続する

- ① コンピュータとケーブル / モデムの電源を切ってください。
- ② 付属のケーブルを使用して、以下のように接続します。



- ③ 最後に 1. モデム 2. ルータ 3. コンピュータの順で電源を入れます。

2 ルータの接続設定を行う

- ① PC で Internet Explorer などの Web ブラウザ を起動します。
- ② 右のような画面が表示されます。表示されない場合は、ブラウザに「http://www.routerlogin.com/」と入力してください。
- ③ [OK] をクリックします。
- ④ ネットワークのタイプを自動的に検出します。プロバイダの接続方法により設定内容が異なりますので、以下をご参照ください。

動的IPを検出した場合

検出結果が表示され【次へ】を押します。設定が自動的に更新されます。

※接続テストに失敗した場合、他のネットワーク機器と競合している可能性がありますので、「高度な設定：ルータの IP アドレスを変更する方法」または、別紙の「アクセスポイントとして利用する方法」で設定してください。

PPPoEを検出した場合

「はじめに」で確認したプロバイダ情報を、以下の例を参考の上、入力します。NTT フレッツのフレッツスクエアをご利用の場合は PPPoE セッション 2・セッションタイプを NTT 東日本か、NTT 西日本を選択します。上記の入力が終わったら、【次へ】を押します。設定が更新されます。

例 PPPoEを検出した場合の入力例

ログイン	プロバイダより指定された接続ID（例：Username@isp.ne.jp）
パスワード	プロバイダより指定された接続パスワード
サービス名	プロバイダの指定がある場合は入力します
アイドルタイムアウト	通常は、変更の必要はありません

※固定 IP を検出した場合、「はじめに」で確認したプロバイダ情報に「IP アドレス」の情報が必要かをご確認ください。設定の必要が無い場合、ルータを初期化し再度同じ手順で検出結果に変化があるかをご確認ください。リセット手順は「トラブルシューティング」の「ルータを初期化したい」をご参照ください。設定の必要がある場合、そのまま設定を続けてください。

- ⑤ 地域の設定を行います。日本を選択して、【次へ】を押します。

- ⑥ ワイヤレスルータの設定画面が表示されます。SSIDを入力してください。

※初期設定は「NETGEAR」です。【次へ】で進めます。

3 セキュリティの設定を行う

- ① 「はい、ガイドに従ってセキュリティの設定を行います。」を選択し、【次へ】を押します。
- ② ワイヤレスセキュリティタイプを選択します。通常導入セットをお使いの場合は、WPA-PSK 方式を選択します。古い無線 LAN 装置をお持ちの場合や他社製の物をご利用される場合は、WEP をお選び下さい。

- ③ 画面に従い、設定を行います。

WEP方式

1. WEP を選択し、次に進みます。

2. 暗号化の強度を選択します。

64 ビットの場合
次に設定する暗号化 (WEP) キーの桁数は 10 桁です。
128 ビットの場合
次に設定する暗号化 (WEP) キーの桁数は 26 桁です。

3. 暗号化 (WEP) キーを設定します。この画面を印刷するか、メモしてください。

パスフレーズ（弊社製無線 LAN カードご利用の場合推奨）

適当な文字（桁数は何桁でもよい）を入れ【生成】を押すと、キー 1 ～ 4 へ自動的に暗号化 (WEP) キーが生成されます。弊社製無線 LAN カードなら、スマート設定にてパスフレーズを同じ文字にするだけで暗号化設定が完了します。

キー 1（内蔵無線 LAN 等、弊社以外の無線 LAN 子機をご利用の場合推奨）

「キー 1」に暗号化 (WEP) キーを入力します。使える文字は 0～9 と A～F で、桁数は暗号化強度に応じた桁数で入力してください。利用出来ない文字を入力したり、桁数に過不足があると適用時にエラーとなります。

WPA-PSK方式

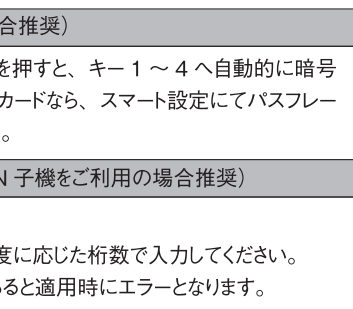
WEP 方式よりセキュリティは強まりますが、無線 LAN 子機が WPA-PSK 方式に対応している必要があります。

1. WPA-PSK を選択し、次に進みます。

2. WPA-PSK のパスフレーズを入力し、次へ押します。設定可能な文字は、数字 / 全てのアルファベット / 一部の記号（利用可能な記号リスト参照）となります（すべて半角文字）。

利用可能な記号リスト

⚠ アルファベットは大文字 / 小文字を区別します。
0（ゼロ）と o（小文字のオー）0（大文字のオー）（ハイフン）と _（アンダーバー）等、区別にくい文字の扱いにご注意ください。



4 終了

- 1 設定内容を印刷するか、メモしてください。
- 2 【次へ】をクリックし、インターネットへ接続できたら終了です。



以上で本製品のセキュリティ設定は完了です。引き続き無線 LAN 子機のセキュリティ設定を行って下さい。
設定方法は、各機器のマニュアルをご参照ください。

※ 本項の「無線 LAN 子機」とは「パソコン内蔵無線機能や無線 LAN カード」等、本製品と無線で通信する機器全般を指します。

! 本設定を行うと、無線 LAN 子機側にもセキュリティ設定を行わないと通信できなくなります。事前に無線 LAN 子機のセキュリティ設定方法を確認してから実行してください。

インターネットに接続できない場合は下記をお試しください

- 1 パソコンの電源を切ります。完全に終了したら、WGR614D、モデムの順番で電源を切ってください。
- 2 モデムの電源を入れ、動作可能な状態になるまで待ちます。
- 3 次に、WGR614D の電源を入れ、本体の電源 LED が点滅から点灯に変わるまで待ちます。
- 4 最後にコンピュータの電源を入れてください。

参考 上記を試してもインターネットに接続できない場合は、「トラブルシューティング」の項目を確認してください。

高度な設定

ルータの IP アドレスを変更する方法

他のネットワーク機器と競合しないように、ルータのアドレスを変更する事ができます。

- 1 パソコンとルータのみを接続して、Internet Explorer を起動します。
※ここではまだ、モデムは接続しないでください。
- 2 起動すると、Welcome 画面が表示されます。

- 3 「手動で設定を実施します」を選び、【次へ】で進みます。



- 4 画面に従い、ユーザ名とパスワードを入力します。
《ユーザ名》 admin
《パスワード》 password

- 5 基本設定の画面が表示されます。左側の項目より「LAN IP 設定」を選択し、「IP アドレス」の項目を変更します。



! ご利用のモデムが 192.168.1.1 の場合の設定です。それ以外の IP アドレスの場合は、設定方法が変わりますので、下記の「参考」を確認してください。

参考 お使いのモデムの IP アドレスが、「192.168.2.1」の場合は、「192.168.3.1」などに変更してください。

- 6 【適用】を押します。

※更新完了後、「ページを表示できません」や「取り消されたアクション」が表示される場合があります。

画面を全て閉じて、パソコンを再起動します。

- 7 再起動後に、ルータの IP アドレスが変更されます。ルータのセットアップが完了していない場合は、再度 Internet Explorer を起動します。

- 8 Welcome 画面が表示されます。ここで、ルータとモデムを接続してください。【OK】ボタンをクリックし、画面の指示に従ってルータの設定を進めてください。

マルチセッション設定方法

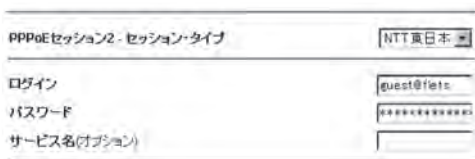
WGR614D では、通常のインターネット接続以外に、フレッツ・スクウェアに接続できる機能があります（PPPoE マルチセッション機能）。

! インターネット接続設定が完了し、インターネットへ接続できていることを前提としています。インターネットへの接続が完了していない場合は、先にインターネット接続設定を行ってから、下記の設定を行ってください。フレッツ・スクウェアに接続するには、フレッツ（フレッツ・ADSL、B フレッツなど）を利用している必要があります。

- 1 WGR614D にアクセスし、ルータの設定画面を開きます。
- 2 画面左側の項目より【基本設定】をクリックします。
- 3 画面を下にスクロールします。「フレッツ・スクウェア / その他の PPPoE セッション」の項目で「利用する」を選択します。
- 4 「PPPoE セッション 2 - セッション・タイプ」を表示し、ご利用の地域に合わせて「NTT 東日本」または「NTT 西日本」に選択します。



- 5 どちらかを選択すると自動的に「ログイン」、「パスワード」に設定情報が入力されます。



※この図では「NTT 東日本」に設定しています。

- 6 【適用】をクリックして、設定は完了です。フレッツ・スクウェアへの接続を確認してください。

ポート転送方法

ネットワークゲーム等、一部のサービスをご利用になる際に、ポート転送の設定が必要になる場合があります。ここでは「ポート番号：UDP 5738、パソコンの IP アドレス：192.168.1.2」を例に、設定方法を掲載します。

- 1 http://www.routerlogin.com/へアクセスし、ルータの設定画面を開きます。
● 無線が繋がらない
http://www.routerlogin.com/へアクセスし、ルータの設定画面を開きます。
● インターネットに接続できない
Internet Explorer のアドレス欄に http://www.routerlogin.com/を入力して、Enter キーを開きます。

- 2 左側メニューから「ポート転送 / ポート・トリガー」を選択します。



- 3 右の画面が表示されたら「カスタム・サービスの追加」を選択します。

- 4 以下の画面が表示されたら必要な情報を設定し、【適用】します。

※ 右は入力例です。ご利用の環境により入力内容を変更してください。

サービス名	行っている設定につける名前（例：ゲームの名前等）
サービス・タイプ	UDP（例）
開始ポート	5738（例）
終了ポート	5738（例）
サーバ IP アドレス	192.168.1.2（例）

! ・開放するポート番号は、ゲームメカ等サービス提供元に確認してください。
・不要なポート転送設定や設定に誤りがある場合、ウィルス感染や不正アクセスの要因となる場合がありますので、設定は慎重に行ってください。

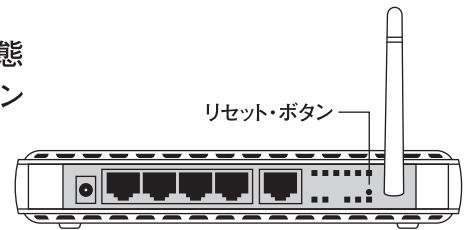
トラブルシューティング

問題が発生した場合は、以下のヒントを参考にして問題を解決して下さい。

ルータの設定を初期化したい

以下の手順により、ルータを工場出荷時の状態に戻すことが可能です。

- 1 ルータの電源がはいつた状態で、本体背面のリセット・ボタンを押し続けます。



- 2 本体正面のテスト LED が点灯を始めたら、リセット・ボタンを離してください。
- 3 テスト LED が消えたら、ルータの電源を入れ直してください。
以上で、初期化完了です。ブラウザから再設定を行ってください。

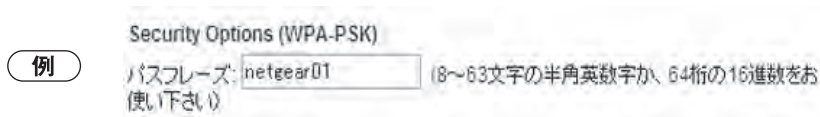
無線が繋がらない

- ・無線ルータとコンピュータの距離をできるだけ近づける
 - ・セキュリティソフトの無効化
(セキュリティソフトの詳細な設定につきましては、セキュリティソフトメカにご確認ください)
 - ・チャンネルの変更
 - ・暗号化の設定を見直す
- 無線で通信をする場合には、ルータと同じ暗号キーを、PC（子機）側にも設定する必要があります。

- 1 http://www.routerlogin.com/へアクセスし、ルータ設定画面を開きます。
- 2 左側メニューから「セットアップ」の「ワイヤレス設定」を選択します。



- 3 ここでは、セキュリティオプションで、「WPA-PSK (TKIP)」が設定されている場合の方法を記載します。設定済みのパスフレーズを確認するか、再度設定して下さい。



- 4 ここで以下の情報をメモに書き取っておいて下さい。

名前（SSID）：

セキュリティオプション：

パスフレーズやキーなど：

- 5 上記の設定をカード（子機）側にも同様に設定して下さい。

参考

PC カードや、内蔵無線タイプのパソコンの設定方法等につきましては、ご利用のメカにお問い合わせください。

インターネットに接続できない

プロバイダの接続情報が、正しく入力されていない可能性があります。

確認方法

- 1 Internet Explorer のアドレス欄に、
http://www.routerlogin.com/と入力して、Enter キーを押します。
- 2 認証画面が表示されたら、ユーザ名とパスワードを入力。
《初期設定》ユーザ名：admin パスワード：password
- 3 ルータの設定画面が表示されます。左側のメインメニューより、「ステータス」をクリック。
- 4 「ルータの状態」画面が開きます。画面を一番下にスクロールし、【接続状態】のボタンをクリックします。
- 5 次の状況であればルータの設定は完了しています。
インターネット接続ができるかを確認してください。

PPPoE接続の場合

「サーバに接続」が「オン」と表示される

動的IP/固定IPの場合

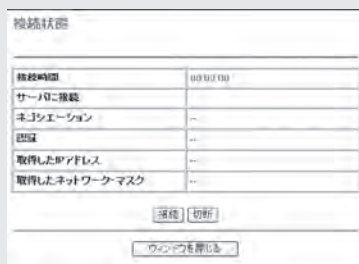
IP アドレス欄に「0」以外の数字が入っている

参考

右のような図が表示されている場合は、ISP 情報が正しく入力されていない可能性があります。

例 PPPoE 接続の場合

プロバイダ情報を再確認し、左側のメインメニュー「基本設定」画面から再入力を行ってください。



©2007 NETGEAR, Inc.
NETGEAR, NETGEAR ロゴ、Gear Guy、Connect with Innovation、Smart Wizard は、米国およびその他の国における NETGEAR, Inc. の商標または登録商標です。Microsoft および Windows は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。その他のブランドおよび製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。記載内容は、予告なしに変更されることがあります。

禁無断転写

2007年12月



2 0 7 - 1 0 1 9 1 - 0 1